

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 27 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県糸魚川市大町1丁目5番29号

氏名 創和ジャステック建設株式会社
代表取締役 岩崎 護

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-552-1300

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	創和ジャステック建設株式会社
事業場の所在地	新潟県糸魚川市大町1丁目5番29号
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業
②事業の規模	142,691万円
③従業員数	54名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・ 廃プラスチック類 中間処理業者へ委託 → 原料として再資源化・ 紙くず 中間処理業者へ委託 → 資源の再利用・ 木くず 中間処理業者へ委託 → 原料として再資源化・ 繊維くず 処理業者へ委託・ 金属くず 中間処理業者へ委託 → 資源の再利用・ ガラスくず・陶磁器くず 中間処理業者へ委託 → 原料として再資源化・ がれき類 中間処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】		廃プラスチック	紙くず [※]	木くず [※]	繊維くず [※]	金属くず [※]	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず [※]	がれき類	建設混合廃棄物(安定型)
産業廃棄物の種類									
排出量	16.05 t	3.70 t	130.74 t	2.60 t	20.34 t	48.61 t	2,632.43 t	27.59 t	
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(管理定型)	石綿含産業廃棄物(安定型)	石綿含産業廃棄物(管理型)	汚泥					
排出量	21.73 t	3.28 t	0.23 t	0.00 t					
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】		廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物(安定型)
産業廃棄物の種類									
排出量	15.00 t	3.00 t	150.00 t	3.00 t	25.00 t	50.00 t	3,000.00 t	30.00 t	
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(管理定型)	石綿含産業廃棄物(安定型)	石綿含産業廃棄物(管理型)	汚泥					
排出量	20.00 t	3.00 t	3.00 t	5.00 t					
(今後実施する予定の計画)									
分別の徹底を指導する。									

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	小規模の場合は、産廃BOXに頼る。									
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	発現場にて、分別を実施し、中間処理業者及び最終処理業者へ委託する。									

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状		【前年度（6年度）実績】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物(安定型)	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(管理定型)	石綿含産業廃棄物(安定型)	石綿含産業廃棄物(管理型)	汚泥					
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
②計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物(安定型)	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(管理定型)	石綿含産業廃棄物(安定型)	石綿含産業廃棄物(管理型)	汚泥					
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状		【前年度（6年度）実績】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物(安定型)	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(管理定型)	石綿含産業廃棄物(安定型)	石綿含産業廃棄物(管理型)	汚泥					
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
②計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物(安定型)	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(管理定型)	石綿含産業廃棄物(安定型)	石綿含産業廃棄物(管理型)	汚泥					
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

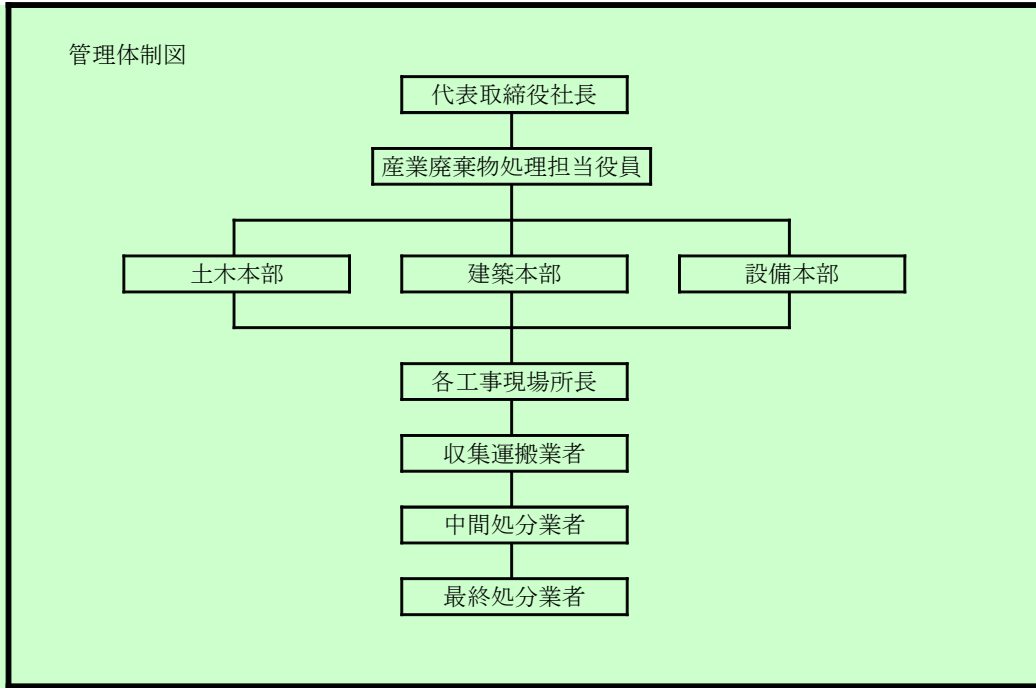
【前年度（6年度）実績】											
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物(安定型)			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t		
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(管理定型)	石棉含産業廃棄物(安定型)	石棉含産業廃棄物(管理型)	汚泥							
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t		
(これまでに実施した取組)											

【目標】											
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物(安定型)			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t		
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(管理定型)	石棉含産業廃棄物(安定型)	石棉含産業廃棄物(管理型)	汚泥							
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t		
(今後実施する予定の計画)											

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】											
産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物(安定型)			
全処理委託量	16.05 t	3.70 t	130.74 t	2.60 t	20.34 t	48.61 t	2,632.43 t	27.59 t			
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	0.23 t	2.19 t	1,559.69 t	t			
再生利用業者への処理委託量	16.05 t	3.70 t	130.74 t	2.60 t	20.11 t	46.42 t	1,072.74 t	27.59 t			
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t			
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t			
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(管理定型)	石棉含産業廃棄物(安定型)	石棉含産業廃棄物(管理型)	汚泥							
全処理委託量	21.73 t	3.28 t	0.23 t	0.00 t	t	t	t	t			
優良認定処理業者への処理委託量	6.56 t	3.28 t	0.23 t	t	t	t	t	t			
再生利用業者への処理委託量	15.17 t	t	t	0.00 t	t	t	t	t			
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t			
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t			
(これまでに実施した取組)											

⑨ 計画	【目標】										
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリート・陶磁器くず	がれき類	建設混合廃棄物(安定型)		
	全処理委託量	15.00 t	3.00 t	150.00 t	3.00 t	25.00 t	50.00 t	3,000.00 t	30.00 t		
	優良認定処理業者への処理委託量							2,000.00 t			
	再生利用業者への処理委託量	15.00 t	3.00 t	150.00 t	3.00 t	25.00 t	50.00 t	1,000.00 t	30.00 t		
	認定熱回収業者への処理委託量										
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(管理定型)	石綿含産業廃棄物(安定型)	石綿含産業廃棄物(管理型)	汚泥						
	全処理委託量	20.00 t	3.00 t	3.00 t	5.00 t						
	優良認定処理業者への処理委託量		3.00 t	3.00 t							
	再生利用業者への処理委託量	20.00 t			5.00 t						
	認定熱回収業者への処理委託量										
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
(今後実施する予定の取組)											
発生現場にて、処理業者と契約を行い、分別処理を実施する。											
※事務処理欄											



廃棄物処理に対する役割

1. 産業廃棄物処理担当役員の役割

- (1) 廃棄物処理方針の策定
- (2) 廃棄物処理計画の作成
- (3) 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
- (4) 廃棄物管理状況の把握・改善の検討
- (5) 監督官庁への各種報告
- (6) 社員、関連会社に対する教育、啓発
- (7) その他関係する事項

2. 各工事現場所長の役割

- (1) 工事現場の処理方針の策定
- (2) 委託契約先業者の調査・選定・見積
- (3) 産業廃棄物の委託契約
- (4) 産業廃棄物管理票の交付、管理
- (5) 処理状況の確認・把握
- (6) 処理実績の集計・記録・報告
- (7) その他関係する事項